

# 福井みな子 市政報告



令和3年第1回定例会は、現年度ならびに新年度議案、請願、そして新年度予算の審議を終え、3月22日に閉会しました。なお、JR芦屋駅南地区再開発事業については、一般会計、特別会計の両予算案のうち、用地取得費や補償費等を削減し関連費用を半減する修正案が可決されました。



## 令和3年度予算について

～急速に変化する社会・経済状況に対応しつつ、未来の芦屋市をつくる～

**<予算>** 令和3年度の一般会計予算は、前年度に比べて9.6%減少の423億9,324万円。新年度は「第5次芦屋市総合計画」及び「行財政改革基本計画」が始動する節目の年でもあり、市民サービスの維持に留意し、各施策の有効性や必要性に十分精査を加え、優先順位付けやスクラップ&ビルドの徹底を図ることが示されました。

**<一般会計歳入>** 市税は歳入全体の約52%と最も大きな割合を占め、他市との比較でも高い割合となっています。継続して増加をしていた市税は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による給与所得の減少や感染症対策に係る税制改正により、前年度に比べて2%減少の224億4,422万円。また、地方消費税交付金が減少の見込みとなっています。

**<一般会計歳出>** 投資的経費は中学校施設整備事業費や市立認定こども園整備費の減少により57億4,428万円（前年度比40.4%減）となり、令和3年度は精道中学校の整備を残すのみとなりました。

### 子育て・教育

岩園幼稚園3歳児保育の試験的实施（定員25人）	1,230万円
市立精道こども園における病児保育事業の実施	1,682万円
市立西蔵こども園における一時預かり事業の実施	1,367万円
宮川小学校トイレ改修工事	7,607万円



### まちづくり

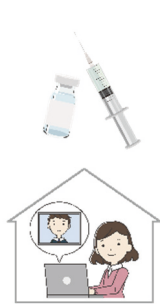
合葬式墓地及び管理棟建設事業	8,978万円
環境処理センター整備事業	5,687万円

### 安心・安全

新型コロナウイルスワクチン接種事業	1億4,459万円
電子図書館システムの導入（新型コロナウイルス感染防止対策）	516万円

### その他

本市職員のテレワーク環境の構築と在宅勤務の導入	3,881万円
-------------------------	---------



令和3年度の主な事業

## 私からひとこと!

令和3年度の予算に盛り込まれた新規事業は、市立西蔵こども園における一時預かり保育事業や育児相談等の地域子育て支援拠点事業、市立精道こども園における病児・病後児保育事業、市立岩園幼稚園での3歳児保育の試験的实施など子育て支援策に力を入れた事業であり、評価します。また、市立精道中学校の建て替えが一部完成し、教育環境が整いつつあります。今後、公教育の質の向上を図ることにより、芦屋市が「子育て・教育環境の充実したまち」と評価され、居住地として選ばれるまちとなり、子育て世代の流入・定着が促進されることを期待します。

少子高齢化と人口減少社会を迎えた今日、施策の取捨選択と集中化により限られた財源・資源をより効果的・効率的に配分して、次世代に負担をかけない慎重な財政運営と行政運営が行われることを要望していきます。



## JR 芦屋駅南地区再開発事業について

再開発事業については、昨年末に事業費総額約201億円から約34億円の削減案が示され、この3月議会では**更なる事業費圧縮に努めるとの答弁がありました。**しかし、今後、**用地取得費や補償費が更に膨らむ可能性も否定できず、市税収入も減少傾向にあることから、予断を許さない状況にあります。**一旦予算が通過しても、事業遂行の段になって事業費が増額されることは、今までの大規模工事を振り返れば容易に予想されます。

また、昨年度の長期財政収支見込みでは、令和9年に基金が底をつき、令和10年にはマイナスに転じることが見込まれていましたが、今年2月に示された長期財政収支見込みでは一転して令和9年に50億円の基金残高と5億円の剰余金が示されており、この1年で数値が劇的に改善しています。これは、市有地の売却収入、公共施設の統廃合による差益などが新たに組み込まれたことによるもので、すべてが予定通りに進むことが前提になりますが、コロナ禍による経済の回復時期も不透明であるなか、すべてを真に受けることはできません。

コロナ禍におけるリモートワーク導入など、ライフスタイルも大きく変化しています。市の予算にも、新事業の一つとしてテレワーク環境の構築が組み込まれました。**必要なのは、社会状況に対応した発想の転換です。**鉄道利用者も減少するなか、**あらためて再開発事業の意義を見直すべきではないでしょうか。**

再開発事業において、何よりも不可欠であるのは、すべての地権者の同意です。今なお一部の地権者の方から根強い反対意見が上がっていることを忘れてはなりません。合意形成には多くの課題が残されており、この課題を解決しない限り、たとえ議会が承認したとしても再開発事業が順調に進むことは困難となります。

この事業は、財政の健全性が保たれる範囲で実施すべきであるため、さらなる事業の見直しを求めて参ります。



## 春日集会所の統廃合計画に関する請願が採択されました

市は、公共施設の最適化構想として、人口減少や老朽化を理由に春日集会所と打出教育文化センターとの統廃合計画を示しましたが、その計画に対して、地域の住民の方より春日集会所の存続を求める請願が提出されました。

その内容は、「春日集会所は地域住民のコミュニティ活動や防災の避難所として地域に定着している施設であり、行財政改革の一つとして統廃合するという計画は地域の実情や歴史を理解したうえでの計画とはいえず、また、住民の生活に大きな影響がでると考えられる」というもので、審議の後、全員一致で採択されました。公共施設の統廃合計画については、市民サービスに直結するため丁寧な議論を重ねて慎重に進めていくよう注視して参ります。



## お知らせ

### スマートフォンアプリ「LINE」等を活用した本市業務について

LINE株式会社が提供する「LINE」のシステム開発や運用の一部が中国を拠点とする関連会社で行われており、国内のサーバにある利用者の個人情報へのアクセスが可能になっていた事案に関し、不安を感じておられる方も多いのではないかと思います。3月30日現在、市の方針は以下の通りです。



詳しくは、こちらをご覧ください

#### <継続>

#### 公式アカウントによる業務

公式アカウントの情報は、中国を拠点とする関連会社がアクセスできる情報ではなかったことや外部からの不正アクセスや情報漏洩が発生した事実はないとの説明を受けており、業務を継続する。

#### <一時停止>

#### LINE Payによる公金の支払いの受付

公金の支払い（市税・保険料・水道料金及び下水道使用料）に際して、本市から個人情報の提供は行っていないが、国の調査結果等で安全性が確認できるまでの当面の間、LINE Payによる公金の支払いの受付を停止する。

#### 今後の取り扱いについて

市民の皆様にご安心してご利用いただけるよう、LINE社の国への報告や、個人情報保護委員会による調査等を注視し、状況の変化に適宜対応する。

メール [fukui.minako@gmail.com](mailto:fukui.minako@gmail.com) ホームページ <http://www.fukui-minako.com> ブログ <http://www.fukui-minako.com/activityreport/>

福井みな子

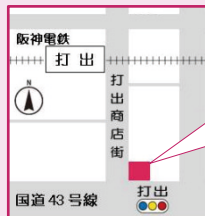
お祈り致します。今年もさくらまつりが中止となりましたが、少しでも心が和む春になりますように。コロナの影響が深刻化するなか、美しい桜の季節を迎え、新しいスタートしました。この時期は、色とりどりに咲き誇る花や鮮やかな若葉が、季節といのちの巡りを教えてくれます。

#### 編集後記

## プロフィール

H23年 芦屋市議会議員初当選  
H27年 2期目当選  
H30年 第80代 芦屋市議会副議長  
H31年 3期目当選  
R 1年 監査委員  
R 2年 総務常任委員長  
自民党芦屋市議会議員団所属

市政報告 Vol.40 R3年4月発行  
<事務所> 芦屋市打出町1-13



(打出商店街 南入口角)

事前にご連絡のうえ、お気軽にお越しください。

TEL & FAX : 34-0240